



## 管理 IP アドレスの設定

- [管理 IP アドレス \(1 ページ\)](#)
- [サーバの管理 IP アドレスの設定, on page 2](#)
- [サービス プロファイル テンプレートの管理 IP アドレスの設定 \(7 ページ\)](#)
- [サービス プロファイル テンプレートの管理 IP アドレスの設定 \(8 ページ\)](#)
- [管理 IP プール \(8 ページ\)](#)
- [管理 IP プールでの IPv6 アドレス ブロックの作成 \(9 ページ\)](#)
- [管理 IP プールからの IP アドレス ブロックの削除 \(9 ページ\)](#)
- [管理 IP プールでの IPv4 アドレス ブロックの作成 \(10 ページ\)](#)

## 管理 IP アドレス

Cisco UCS ドメイン 内の各サーバでは、1 つ以上の管理 IP アドレスが、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) に割り当てられているか、またはサーバに関連付けられたサービス プロファイルに割り当てられている必要があります。Cisco UCS Manager は、CIMC で終端する外部アクセスにこれらの IP アドレスを使用します。この外部アクセスは、次のいずれかのサービスを経由できます。

- KVM コンソール
- Serial over LAN
- IPMI ツール

サーバの CIMC にアクセスするために使用される管理 IP アドレスには、アウトオブバンド (OOB) アドレス (そのアドレスからトラフィックが管理ポート経由でファブリック インターコネクトを通過する)、またはインバンドアドレス (そのアドレスからトラフィックがファブリック アップリンク ポート経由でファブリック インターコネクトを通過する) を使用できます。最大 6 つの IP アドレス (2 つはアウトオブバンド (OOB) アドレス、他 4 つはインバンドアドレス) がサーバの CIMC にアクセスするように設定できます。

以下の管理 IP アドレスを設定できます。

- サーバに直接割り当てられるスタティック OOB IPv4 アドレス

- グローバル ext-mgmt プールからサーバに割り当てられる OOB IPv4 アドレス
- サーバに関連付けられたサービス プロファイルから取得するインバンド IPv4 アドレス
- 管理 IP プールから取り込まれ、サービス プロファイルまたはサービス プロファイル テンプレートに割り当てられるインバンド IPv4 アドレス
- サーバに直接割り当てられるスタティック インバンド IPv6 アドレス
- サーバに関連付けられたサービス プロファイルから取得するインバンド IPv6 アドレス

サーバの各 CIMC およびサーバに関連付けられたサービス プロファイルに、複数の管理 IP アドレスを割り当てることができます。その場合は、それぞれ異なる IP アドレスを使用する必要があります。

サービス プロファイルに関連付けられた管理 IP アドレスは、そのサービス プロファイルとともに移動します。サービス プロファイルを別のサーバに移行するときに KVM または SoL セッションがアクティブな場合、Cisco UCS Manager はそのセッションを強制終了しますが、移行完了後にはセッションを再開しません。管理 IP アドレスは、サービス プロファイルを作成または変更するときに設定します。



- (注) IP アドレスが Cisco UCS ドメイン のサーバまたはサービス プロファイルにすでに割り当てられている場合、サーバまたはサービス プロファイルにスタティック IP アドレスを割り当てることはできません。そのような設定を試行すると、Cisco UCS Manager は IP アドレスがすでに使用中であると警告し、設定を拒否します。

ARP 要求は、インバンド IP アドレスが設定された各サーバからゲートウェイ IP アドレスに毎秒送信されます。この要求は、現在のファブリック インターコネクト (FI) を使用したインバンド トラフィック用の接続が動作しているかを確認し、動作していない場合は他の FI に対してフェールオーバーを開始するためです。インバンド用に選択されたパスとフェールオーバー処理は、サーバのデータ トラフィックから完全に独立しています。デフォルトのポーリング間隔は 1 秒で、ポーリング間隔は最大 5 秒に設定できます。3 回ポーリングに失敗すると、CIMC は他の FI にフェールオーバーします。フェールオーバー中に、CIMC は新しく選択されたアップリンクで Gratuitous Address Resolution Protocol (GARP) を発行し、MAC が新しい場所に移動されたことをネットワークに通知します。

## サーバの管理 IP アドレスの設定

### サーバでスタティック IP アドレスを使用するための設定

このアクションがグレー表示されている場合、サーバにはすでにスタティック IP アドレスが割り当てられています。

サーバ 1 台あたり合計 3 つのスタティック管理アドレスを設定できます。

- アウトバンド IPv4
- インバンド IPv4
- インバンド IPv6



(注) 3つをすべて設定する必要はありません。

### 手順

**ステップ 1** [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。

**ステップ 2** [Equipment] > [Chassis] > [Chassis Number] > [Cartridges] > [Cartridge Number] > [Servers] の順に展開します

**ステップ 3** IP アドレスを設定するサーバをクリックします。

**ステップ 4** [Work] ペインの [Inventory] タブをクリックします。

**ステップ 5** [CIMC] サブタブをクリックします。

[Actions] 領域では、管理 IP アドレスに関して 2 つの選択肢があります。

- [Modify Outband Static Management IP]
- [Change Inband Management IP]

**ステップ 6** アウトバンドスタティック管理 IP アドレスを変更するには、[Actions] 領域で [Modify Outband Static Management IP] をクリックします。

**ステップ 7** [Modify Outband Static Management IP] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
IP Address	サーバに割り当てられるスタティック IPv4 アドレス。
[サブネット マスク (Subnet Mask) ]	IP アドレスのサブネット マスク。
デフォルト ゲートウェイ	IP アドレスで使用するデフォルト ゲートウェイ。

**ステップ 8** [OK] をクリックします。

**ステップ 9** インバンド管理 IP アドレスを変更するには、[Change Inband Management IP] をクリックします。

[Change Management IP Address] ダイアログボックスには、2 つのタブがあります。

- Inband IPv4
- [Inband IPv6]

a) スタティック インバンド管理 IPv4 アドレスを変更するには、[In-Band IPv4] サブタブをクリックします。

b) [Change Management IP Address] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
[Management IP Address Policy] ドロップダウン	[Static] をクリックします。
IP Address	サーバに割り当てられるスタティック IPv4 アドレス。
[サブネット マスク (Subnet Mask) ]	IP アドレスのサブネット マスク。
デフォルト ゲートウェイ	IP アドレスで使用するデフォルト ゲートウェイ。

- c) [OK] をクリックします。
- d) スタティック インバンド管理 IPv6 アドレスを変更するには、[In-Band IPv6] サブタブをクリックします。
- e) [Change Management IP Address] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
[Management IP Address Policy] ドロップダウン	[Static] をクリックします。
IP Address	サーバに割り当てられるスタティック IPv6 アドレス。
[Prefix]	IP アドレスのネットワーク プレフィックス。
デフォルト ゲートウェイ	IP アドレスで使用するデフォルト ゲートウェイ。

**ステップ 10** [OK] をクリックします。

**ステップ 11** 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

## サーバで管理 IP プールを使用するための設定

この手順のなかのどれかのアクションがグレー表示されている場合、設定がすでに完了していることを示します。サーバ 1 台あたりに合計 3 つの管理 IP プールを設定できます。

- アウトバンド IPv4
- インバンド IPv4
- インバンド IPv6



(注) 3つをすべて設定する必要はありません。

### 始める前に

サーバで管理 IP プールを使用するように設定する前に、管理 IP プールを設定します。

### 手順

- ステップ 1** [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
- ステップ 2** [Equipment] > [Chassis] > [Chassis Number] > [Cartridges] > [Cartridge Number] > [Servers] の順に展開します
- ステップ 3** 管理 IP プールを使用するように設定するサーバをクリックします。
- ステップ 4** [Work] ペインの [Inventory] タブをクリックします。
- ステップ 5** [CIMC] サブタブをクリックします。
- アウトバンド IP プール管理 IP アドレス ポリシーを設定するには、ステップ 6 に進みます。
  - インバンド IPv4、IPv6 管理 IP アドレス ポリシーを設定するには、ステップ 8 に進みます。
- ステップ 6** [Actions] 領域で、[Use Outband Pooled Management IP] をクリックします。
- ステップ 7** [Use Outband Pooled Management IP] の確認ダイアログ ボックスで [Yes] をクリックし、[OK] をクリックします。  
これで管理 IP アドレス ポリシーが、アウトバンド管理 IP プールの OOB IP アドレスを使用するように設定されます。
- ステップ 8** [Actions] 領域で、[Change Inband Management IP] をクリックします。
- ステップ 9** [Change Management IP] ダイアログ ボックスには、2つのタブがあります。
- **Inband IPv4**
  - **[Inband IPv6]**
- a) インバンド IPv4 管理 IP プールを変更するには、[Inband IPv4] タブをクリックし、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
[Network] ドロップダウン リスト	関連付けられている VLAN グループから選択された VLAN。

フィールド	説明
[Management IP Address Policy] ドロップダウンリスト	サーバに割り当てる管理 IP プール。使用可能なプールが 2 種類あります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Domain Pools]</li> <li>• [Global Pools]</li> </ul> [Domain Pools] のエントリ、または [Global Pools] のエントリから使用可能なプールを 1 つ選択します。

- b) インバンド IPv6 管理 IP プールを変更するには、[Inband IPv6] タブをクリックし、次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
[Network] ドロップダウンリスト	関連付けられている VLAN グループから選択された VLAN。
[Management IP Address Policy] ドロップダウンリスト	サーバに割り当てる管理 IP プール。使用可能なプールが 2 種類あります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Domain Pools]</li> <li>• [Global Pools]</li> </ul> [Domain Pools] のエントリ、または [Global Pools] のエントリから使用可能なプールを 1 つ選択します。

ステップ 10 [OK] をクリックします。

ステップ 11 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

## サーバからのインバンド設定の削除

この手順では、サーバからインバンド管理 IP アドレスの設定を削除します。このアクションがグレー表示されている場合、インバンド設定は完了していません。

### 手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。

ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] > [Chassis Number] > [Cartridges] > [Cartridge Number] > [Servers] の順に展開します

ステップ 3 インバンド管理 IP 設定を削除するサーバを選択します。

- ステップ 4 [Work] 領域の [Inventory] タブをクリックします。
- ステップ 5 [CIMC] サブタブをクリックします。
- ステップ 6 [Actions] 領域で、[Delete Inband Configuration] をクリックします。
- ステップ 7 [Delete] の確認ダイアログボックスで [Yes] をクリックします。

サーバのインバンド設定が削除されます。

(注) Cisco UCS Manager でインバンド サービス プロファイルがデフォルト VLAN とプール名で設定されている場合、ここでインバンド設定を削除した約1分後、サーバCIMCが自動的にインバンドプロファイルからインバンド設定を取得します。

---

## サービス プロファイル テンプレートの管理 IP アドレス の設定

### 手順

---

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。
  - ステップ 2 [Servers] > [Service Profile Templates] の順に展開します。
  - ステップ 3 管理 IP アドレスを設定するサービス プロファイル テンプレートを含む組織のノードを展開します。  
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
  - ステップ 4 管理 IP アドレスを設定するサービス プロファイル テンプレートをクリックします。
  - ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
  - ステップ 6 [Management IP Address] 領域を展開します。
  - ステップ 7 [Actions] 領域で、[Change Management IP Address] をクリックします。
  - ステップ 8 [Change Management IP Address] ダイアログボックスのフィールドに入力します。
  - ステップ 9 [Save Changes] をクリックします。
-

# サービス プロファイル テンプレートの管理 IP アドレス の設定

## 手順

- 
- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Servers] をクリックします。
  - ステップ 2 [Servers] > [Service Profile Templates] の順に展開します。
  - ステップ 3 管理 IP アドレスを設定するサービス プロファイル テンプレートを含む組織のノードを展開します。  
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
  - ステップ 4 管理 IP アドレスを設定するサービス プロファイル テンプレートをクリックします。
  - ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
  - ステップ 6 [Management IP Address] 領域を展開します。
  - ステップ 7 [Actions] 領域で、[Change Management IP Address] をクリックします。
  - ステップ 8 [Change Management IP Address] ダイアログボックスのフィールドに入力します。
  - ステップ 9 [Save Changes] をクリックします。
- 

## 管理 IP プール

デフォルトの管理 IP プールである IP Pool ext-mgmt は、外部 IPv4 および IPv6 アドレスの集まりです。Cisco UCS Manager は、サーバの CIMC で終端する外部アクセスのために、管理 IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約しています。

デフォルトでは、IP Pool ext-mgmt を使用して CIMC アウトバウンド管理 IP アドレスを設定します。スタティック IP アドレスがこのプールからサーバに割り当てられてしまうと、この IP プールを変更できません。スタティック IP アドレスから CIMC のアウトバウンド管理 IP アドレスを設定する場合は、デフォルトの管理 IP プールから IP アドレスを削除できます。

アウトオブバンド IPv4 アドレス プール、およびインバンド IPv4 または IPv6 アドレス プールは個別に設定できます。IPv4 と IPv6 アドレス ブロックの両方を含むインバンドプールも設定できます。



- 
- ヒント** サーバ CIMC に IPv4 アドレスのみを含む IP プールがインバンド IPv6 ポリシーとして割り当てられたり、IPv6 アドレスのみを含む IP プールがインバンド IPv4 ポリシーとして割り当てられたりされないように、それぞれが IPv4 または IPv6 アドレスのみを持つ個別のインバンドアドレス プールを設定することを推奨します。
-

管理 IP プールの IP アドレスを使用するようにサービス プロファイルとサービス プロファイル テンプレートを設定できます。管理 IP プールを使用するようサーバを設定することはできません。

管理 IP プール内のすべての IP アドレスは、同じ IPv4 サブネットに含まれるか、ファブリック インターコネクットの IP アドレスと同じ IPv6 ネットワーク プレフィックスが付けられている必要があります。



- (注) サーバまたはサービス プロファイルのスタティック IP アドレスとして割り当てられている IP アドレスが、管理 IP プールに含まれてはなりません。

## 管理 IP プールでの IPv6 アドレス ブロックの作成

サーバまたはサービス プロファイルのスタティック IP アドレスとして割り当てられている IP アドレスが、管理 IP プールに含まれてはなりません。

### 手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。
- ステップ 2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。
- ステップ 4 [IP Pool ext-mgmt] を右クリックし、[Create Block of IP Addresses] を選択します。
- ステップ 5 [Create a Block of IPv6 Addresses] ダイアログボックスで、必要な情報を指定します。
- ステップ 6 [OK] をクリックします。

### 次のタスク

1 つ以上のサービス プロファイルまたはサービス プロファイル テンプレートを設定し、管理 IP プールから CIMC IP アドレスを取得します。

## 管理 IP プールからの IP アドレス ブロックの削除

### 手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。
- ステップ 2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 [IP Pool ext-mgmt] を選択します。

ステップ 5 削除する IP アドレス ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。

ステップ 6 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

## 管理 IP プールでの IPv4 アドレス ブロックの作成

サーバまたはサービス プロファイルのスタティック IP アドレスとして割り当てられている IP アドレスが、管理 IP プールに含まれてはなりません。

### 手順

ステップ 1 [Navigation] ペインで [LAN] をクリックします。

ステップ 2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization\_Name] を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 [IP Pool ext-mgmt] を右クリックし、[Create Block of IP Addresses] を選択します。

ステップ 5 [Create a Block of IPv4 Addresses] ダイアログ ボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Name] カラム	ブロックに割り当てられた IPv4 アドレスの範囲。
[From] カラム	ブロック内の最初の IPv4 アドレス。
[To] カラム	ブロック内の最後の IPv4 アドレス。
[Subnet] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたサブネットマスク。
[Default Gateway] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたデフォルトゲートウェイ。
[Primary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要があるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要があるセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

### 次のタスク

1 つ以上のサービス プロファイルまたはサービス プロファイル テンプレートを設定し、管理 IP プールから CIMC IP アドレスを取得します。

